

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第153号

2017

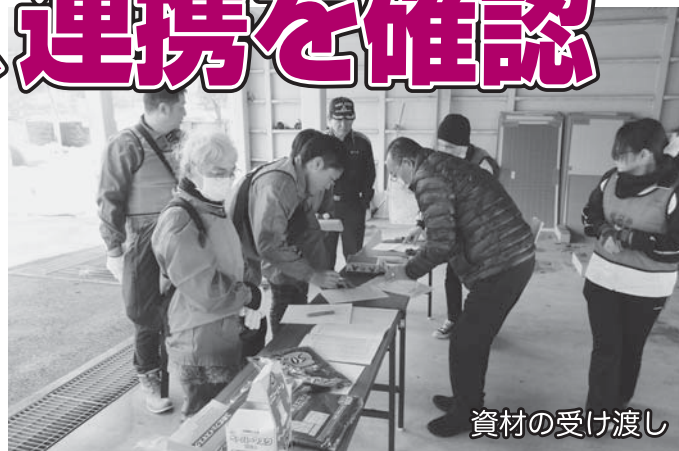
3月

■編集発行 / 社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)
平成29年3月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.t
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp

災害に備え、連携を確認



ボランティアの受付



資材の受け渡し



ボランティアの活動説明



被災者の相談受付

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

▲同時開催した「災害ボランティア養成講座フォローアップ研修」では、講座修了生が、被災者・ボランティア役を担い、突然の相談依頼や電話問い合わせなど、実践を想定した行動で職員の対応を見定めました(=2月25日、関宮ふれあいの郷)

大規模災害発生時、被災地の社会福祉協議会が中心となり「災害ボランティアセンター」を設置・運営し、復旧復興活動を行います。

2月25日「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」をやぶ防災士会やボランティアの協力のもと市職員、社協職員、与謝野町社協(視察)など、全63人が参加して行いました。

訓練では台風により市内出合地区で大規模な浸水が発生したことを想定して、関宮ふれあいの郷を本部センターとし、同センターの「運営マニュアル」に沿って、ボランティアの受付、保険加入、被災者の困りごとやニーズ把握、ボランティア依頼と活動者の調整、資材の貸出、送迎など一連の流れを行いました。

被災地での「泥かき」や「福祉避難所支援」「炊き出し」などの依頼内容について、割り振りに時間がかかったり、突然の相談依頼に混乱したりする場面もありましたが、臨機応変に対応策を考え動きました。また、現地視察として出合校区協議会の協力のもと、防災体制について学び、災害危険箇所を確認しました。

今回の訓練での気づきや課題を今後検証し、マニュアルの改訂に生かすとともに、関係機関や団体、地域住民との連携・協働の推進に向け平時から取り組んでいきます。

「地域福祉は地域づくり」



▲「おはようさん」ゴミを持ってきた人に当番が声をかけます（=2月23日、大久保区）

普段のゴミ出しが地域交流の場に

鉢伏高原の麓にある大久保区は人口136人、54世帯、高齢化率41・91%。同居高齢者は8世帯、高齢者夫婦世帯は10世帯です。同区では、日常のゴミ収集をきっかけに、地域見守り活動をしています。2月23日、区長の田中博允さんと区民の藤原重孝さんに活動についてお聞きしました。

◆収集がどのように見守り活動へつながりましたか？

大久保区では、合併前の関宮町の頃からゴミ収集日に、区民の2人が順番にステーションでゴミの分別の手助けに

当たってきました。

ゴミの分別の仕方が理解しにくい高齢者などが正しく出せるようにと始めましたが、その後、重いゴミ袋を代わって運んだり、正しい分別を教えあったりする助け合いが生まれました。

また、当番に当たる者は、ゴミを持ってきた区民と世間話や情報交換などをして、ゴミステーション前が交流や安否確認の場ともなりました。

◆この取り組みを始めて区内に変化はありましたか？

日頃顔を合わせるものが少ない区民同士が、ここに行けば誰かがいるし誰かが来て話ができることでコミュニケーションの輪を広げることができました。この取り組みはこれから続けたいと思います。

そして、ゴミステーションの近くにはバス停や公衆トイレがあり、当番は、この清掃をしたり近くにあるプラントーの花の水やりをしたりして、区内の美化活動に努めています。この活動は、ゴミ当番をすることにより派生したものです。

◆区民の藤原重孝さんは

「ひとりおりの人には、小さいゴミ袋を使って毎回ゴミを出すように声をかけています。また、バスに乗る子どもたちと挨拶を交わすのも楽しみです」と安否確認と異世代交流について話しました。

◆そのほかに区で取り組んでいることはありますか？

鉢伏高原に生息する絶滅危惧種の蝶、ウスイロヒヨウモンモドキの保護のために、その食餌となるオミナエシの苗の植栽を続けています。また、高原を維持し、マダニや山ビルの駆除、山火事の防止、植生の保護などを目的に山焼き



▲住民が集まる年末のしめ縄作り

◆今後の目標は？

「地域福祉は地域づくり。人が集まることを大切に」を福祉目標として、人が集まり挨拶や会話ができるような場をできるだけ作りたいと考えています。ふれあい喫茶などで飲食するだけでなく、区の作業の中でも区民同士の見守りや交流が進んでいます。区民が明るく元気で過ごせる大久保区にしたいと思います。

平成28年度 歳末たすけあい運動報告

ご協力ありがとうございました

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに昨年12月から歳末たすけあい運動を実施し、市民のみなさまのご協力により2,876,409円(前年度実績2,920,924円、前年度比98.5%)の募金が寄せられました。寄せられた募金は、市内の経済的支援を必要とする世帯へのお見舞金や、年末年始に行政区で行うふれあい事業に活用させていただきました。

みなさまのあたたかい支え合いの気持ちをありがとうございました。

募金総額 2,876,409円



家事援助サービス事業

65,000円

市内業者と委託契約し、ひとり暮らし高齢者、高齢夫婦、障がい者世帯で、自分で作業することが困難な方を対象に、年末の窓拭きや障子の張り替えなどを実施しました。(経済的に支援が必要と思われる世帯が対象)

年末年始地域ふれあい事業

1,352,000円

住民が主体となって地域で行うサロンや異世代交流、友愛訪問などに配分しました。

子育てサロン事業

47,446円

子育て中の親子が気軽に集まり交流を深める子育てサロンに配分しました。



▲子育てサロン「そよ風」でクリスマスのつどいを開催しました(=12月19日、サロン「そよ風」)



▲大屋市場区では餅つき大会を開き、たのしい交流の場となりました(=11月29日、大屋市場公民館)

年末年始ふれあい事業アンケート結果より

- ◆ 伝統行事であるしめ縄づくりに合わせ地域ふれあい事業を実施しましたが、中年代の参加者が少なく伝統を継承して行く上にも少し残念に思いました
- ◆ 区内の高齢者世帯が年々増えてきている中で、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員を中心に福祉委員等も協力して実施できることにふれあい活動の意味の大きさを感じています
- ◆ 普段暮らしている地域をより詳しく知る機会となりました。災害時や防犯のことを考えても地域の方々を知ることは重要だと思います。地域ふれあい事業は地域の人を知り交流ができる大切な事業だと感じました

配分経費ほか

426,963円

- 配分経費として 90,876円
- 地域事業への充当金等 336,087円

見舞金贈呈事業

985,000円

経済的に支援を必要とする世帯、在宅で障がい者福祉施設等に通う障がい者・児に配分しました。

今月の 支部だより

養父支部



▶歌を歌いながらのお手玉送り。失敗しても自然と笑みがこぼれます。(11月27日、大数公民館)

仲間づくりの地域づくり みんなが主役で地域の輪

大数健康体操クラブ

大数区(78世帯)では、区民の健康づくりの場を持つと、平成27年4月に「大数健康体操クラブ」を立ち上げました。現在の会員数は20人。毎月1回、同区公民館に集まり、体操教室を行っています。2月7日は、区民15人が参加し、やぶからぼうたいそやストレッチ、筋力運動などで身体を動かした後、しりとりや手遊びなど脳トレを取り入れ、楽しく頭と身体を動かしました。

毎回同じ内容にならないよう、みんなの意見を取り入れ、その日のメニューを用意しています。参加者の負担を軽くするため、活動時間を1時間とし、その時間だけは自分たちのために使おうと取り決めていきます。また、会費を取らず、各自お茶を持参しています。



▲その日のメニューに沿って、みんなで声を掛け合いながら運動を進めています

参加者の服部美智代さんは、「介護予防サポーター研修を受けて、早期からの脳や身体の積極的なトレーニングの必要性を感じていました。この会では特に代表を決めず、みんなが主役という気持ちで活動しています。会員みんなが元気で無理のない形で楽しい会として続けていきたいです」と話していました。

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済の受付開始

この共済は、ボランティアの皆さんの活動を支援する保険です。万が一の事故に備え、加入をおすすめしています。

【保険料】

- 市民活動災害共済プラン
1名につき 500円

【補償期間】

- 平成29年4月1日～平成30年3月31日

※4月1日以降に手続きを行った場合は、翌日からの加入となります。

詳しくは下記までお問い合わせください。

【受付窓口・問い合わせ先】

養父市社会福祉協議会
電話：079-662-0160

※各支部窓口でも受付しています。



- ### 古切手等収集活動
- ありがとうございます。
- 古切手・ベルマーク・書き損じハガキ等の収集にご協力いただいた皆さまをご紹介します。
- (平成28年6月16日～平成29年2月15日)
- ▽小野山正善▽高柴商事(株)▽松田公認会計士事務所▽養父市総務課
 - ▽小林嘉子▽宮本マサ子▽中島恒子▽田路初美▽島田佳幸▽柴山医院▽妙見荘▽公立八鹿病院▽八鹿老人福祉センター▽南文博▽但馬農業高等学校ボランティア部▽高岡けい子▽谷曠子▽諸葛与美子(吹田市)▽ピアソロンチャイム
 - ▽吉谷直子▽大谷逸子▽日下部奈緒美▽養父地域局▽村上寿生▽福井建設(株)従業員一同▽養父市地籍調査課▽松田甚兵衛商店▽冠句や
 - 32名
- (敬称略)
- まざと▽吉田富美子▽(株)トージ工芸▽天野道則▽田原ちず子▽銭太鼓教室▽ウイズ▽伊藤かをる▽養父市役所産業環境部農林振興課▽田路寿美▽上垣美恵子(樽見)▽小谷和美▽荒木産業(有)▽(株)サンハツ鋼業▽大谷八千子▽西村清美▽藤原玉恵▽藤原るり子▽美濃小百合▽大屋診療所▽阪神道路開発(株)▽北尾咲子▽小泉智恵子▽(有)野崎工務店▽小畑和子▽田村かめ(川崎市)▽片岡喜美子▽瀬戸芳野▽内田恵美子▽野崎亮子▽大久保区▽川本勲▽石垣俊子▽谷垣紀世▽大垣ひとみ▽西垣吉江▽小谷史郎▽西垣のぶ江▽佐藤正己▽竹内紀子▽瀬原達夫▽森本英子▽藤原重孝▽西谷すみ子▽東垣淳子▽匿名

今月の かけはしさん



津崎 義貞さん
都美代さん
(吉井)

昨年の10月から「いきいきサロン 関宮」に夫婦で参加させてもらっています。畑に行かなくなってから家にも何もすることがないし、ほかに出かけることもあまりなかったのでも、週一回ここにきて皆さんとお会いできることがとても楽しいです。

サロンでの一番の楽しみはおしゃべり。男性の参加者もおられて、兵隊に出ている時の思い出話をする機会ができて嬉しいです。

今年私が92歳、妻が91歳になります。元気で参加できることがとてもありがたく、ふたりで少しでも長くサロンにお世話になりたいと思います。

善意銀行だより

平成29年1月16日〜平成29年2月15日 (敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています。養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります。詳しくは事務所までお問い合わせください。

▼香典返し	下八木 宿南 勝 50,000円	九鹿 川瀬 徳一 30,000円	米里 田畑 裕 50,000円	堀畑 西田 陽二 30,000円	上 箇 片岡なつ子 70,000円	須 西 故秋山 志乃 30,000円	明 延 横田 晴男 20,000円	夏 梅 千葉 和夫 30,000円	関 宮 守本 正博 30,000円	梨ヶ原 川口 秀昭 50,000円	匿名 10,000円	匿名 354回 5,000円	▼五好祭バザー収益金	第一学院高等学校 養父校	
▼物品の寄附	坂本 田村 和子	電気あんか	小城 北山 典雄	白米	広谷一区 折杉 重広	未使用はがき	栗ノ下 小畑サキ子	切手	大屋市場 宮本日佐美	切手	関 宮 小谷 史郎	未使用はがき	匿名 3人	石けん、靴下、おかき	
◆寄附金	45万7,506円	ありがとごさいます。	◆関宮放課後プレパーク	◆子育てサロンすくすく	◆子育てサロン高柳	◆子育てサロンそよ風	◆子育てサロン伊佐	◆子育てサロン関宮	◆子育てサロン伊佐	◆子育てサロン伊佐	◆子育てサロン伊佐	◆子育てサロン伊佐	◆子育てサロン伊佐	◆子育てサロン伊佐	◆子育てサロン伊佐

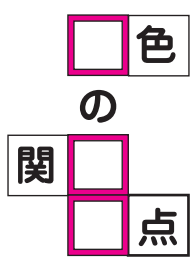
子育てサロン・放課後プレパークの案内

◆子育てサロンすくすく	日時 4月11日(火)	場所 三宅団地集会所
◆関宮放課後プレパーク	日時 4月28日(金)	場所 健康増進施設軒下
◆大屋放課後プレパーク	※4月はお休みします。	
◆今年も春休みプレパークを開催します	日時 3月25日(土)	場所 はさまじ里山の森公園

図書カードが当たる！ プレゼント

□にあてはまる漢字3文字を考えると、こぼを完成させましょう。

■ヒント 3月3日に女の子のすこやかな成長を祈る「ひなまつり」とも呼ばれる行事といえます。



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「ご覧になったご意見・ご感想をお書き添えの上、ご応募ください。

正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

○ 切 平成29年3月31日必着

■応募先 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の杜」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-0161

★前回の答えは
『恵方巻き』でした

西岡 健子さん(大森)
川村 瞳さん(田山台)
中島 浩幸さん(坂本)
高島 文和さん(大敷)
上垣 友星さん(口米地)

以上5名の方が当選されました。おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談

13:30～16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 3月24日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 4月7日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 4月14日(金) 社協養父支部
- ◆ 4月21日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談

13:30～16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成29年5月17日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談

8:30～17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。

まちのボランティアSun's

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

* どのような活動をしていますか？

農繁期以外の10月から4月の間で、月1回サロンを開催し、体操、手芸、レクリエーション、勉強会などを行いながら介護予防活動の啓発に取り組んでいます。

毎回開催案内のチラシを作って、高齢者30人に配布し、20人前後が参加しています。

* 結成のきっかけは？

区の老人クラブが高齢化して活動が難しくなったことで「冬期間、みんなが気軽に集まれる楽しい場をつかってほしい」と要望があり、平成20年に介護予防サポーター研修を受講し、11月に老人クラブ役員の方と共に発足しました。

* 活動での喜びは？

みなさんの喜ぶ笑顔が見られることや、おしゃべりに花が咲くこと、誰もが主体者のように協力して下さることです。

～系原さわやか会～ (大屋支部)

代表 市山 弥生/会員数 7人/平成20年11月結成

* 今後の抱負は

これからもみんなで顔を合わせ、楽しめる会にしていきたいです。そして、自分たちの健康づくりも兼ねて、地域のみなさんの元気づくりのお手伝いを今後も無理なく続けていきたいです。



◀2月はお茶席。参加者のみなさんと一緒に記念撮影(11月22日、系原公民館)



りあむ
中尾竜亜夢ちゃん 1歳2カ月
(諏訪町・男の子)

うちげえの

宝

お母さんの亜子さんに聞きました♪

◆ 名前はどのようにつけましたか？

パパの竜太と、ママの亜子から1字ずつ取り、私たち夫婦の宝が欲しいという夢と、たくさんの夢を叶えるという思いで名付けました。

◆ 今、興味をもっていることはなんですか？

お外遊びが大好きなこと、2匹の愛犬との遊びやお世話が大好きで、動物が出ているテレビを見ると笑顔でいっぱいになります！

◆ ご両親から一言メッセージ

いつもニコニコで、全力な竜亜夢が大好き！パパとママの夢を叶えてくれてありがとう。今年動物園に、海に、旅行に楽しみだね！



この広報紙は共同募金配分金が使われています。

⑥ 第153号 かけはし